

- 昨年10月の検討開始以降、新世代モバイル通信システム委員会では、NB-IoTやeMTCの導入に向けた技術的条件をはじめ、5Gの基本コンセプト、ネットワーク構成等に関する検討を行い、検討結果をとりまとめ。
- ITUや3GPPにおいても、5Gの技術性能要件や他の無線システムとの共用検討を行うためのパラメータを策定するなど、5G実現に向けた具体的な検討が本格化。
- こういった状況を踏まえ、2020年の5G実現等に向け、周波数帯域毎に、既存の無線システムとの共用検討や5Gの技術的条件の検討等を行うため、本委員会の下に、「技術検討作業班」を設置。

新世代モバイル通信システム委員会

主査： 森川 博（東京大学）

主査代理： 三瓶政一（大阪大学）

現在の検討体制

基本コンセプト作業班

主任：三瓶政一（大阪大学）

主任代理：山尾泰（電気通信大学）

ワイヤレスIoTアドホック

リーダー：山尾泰（電気通信大学）

【新設】

技術検討作業班

（目的）

- ・ 5G実現等に向けた技術的な課題について、検討を行う

（調査検討事項）

- ・ 他のシステムとの共用条件、電波防護指針への適合等の検討結果を踏まえた 5G等の技術的条件
- ・ その他の事項